

＜＜ 沼津市の人事行政の運営等の状況 ＞＞

○沼津市の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

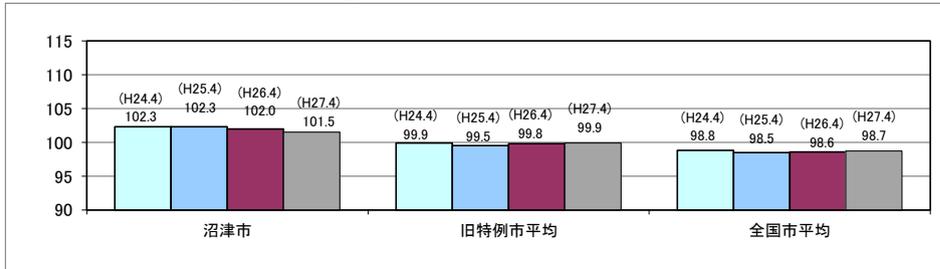
区分	住民基本台帳人口 (平成27年1月1日現在)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率	
					B/A	平成25年度の人件費率
26年度	202,612人	689億7,985万円	24億5,860万円	116億3,333万円	16.9%	16.6%

(2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数 A	給与				(参考)1人当たり 給与費 B/A	(参考)特例市平均 一人あたり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
26年度	1,340人	51億2,505万円	13億7,798万円	19億8,262万円	84億8,565万円	634万円	625万円

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
 2 職員数は、平成26年4月1日現在の人数である。
 3 給与については、再任用短時間職員の給与が含まれており、職員数には当該職員を含んでいない。

(3) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数(構成)を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。
 3 平成24年及び平成25年は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定・臨時特例法による給与減額措置がないとした場合の値である。

※ 平成26年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

<p>③平成26年4月1日のラスパイレス指数が100を超えている</p> <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国家公務員行政職俸給表(一)の一部繰ぎ足しをした独自の給料表を使用していたため ・国と比較して初任給が高くなっているため ・給与構造改革の実施が国と比べて1年遅れたため <p>【改善の見込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年4月1日より、給料表の繰ぎ足しを廃止し、国家公務員と同一の給料表とした ・初任給については平成28年4月1日から短大卒の初任給の引き下げを行う他、今後も給与水準の推移等を鑑みつつ検討を行っていく方針

(4) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

①給料表の見直し
 実施 未実施

<p>(給料表の改定実施時期)</p> <p>平成27年4月1日</p> <p>(内容)</p> <p>行政職給料表適用者について、国の見直し内容を踏まえ、高齢層を中心に平均1.9%引下げを行った。 なお、大幅な引き下げとなるため、国と同様、3年間は改定前となる平成27年3月31日時点の給料額を保障(現給保障)するものである。</p>

②地域手当の見直し
 実施内容(国基準における場合の支給割合及び当該団体の支給割合)

(支給割合)				
国基準6%に対し、沼津市においても6%を支給。				
(参考)				
	平成26年度の 支給割合	平成27年度の支給割合		見直し後の支給割合 (H30.4.1)
		4月1日時点	遡及改定後	
国基準による支給割合	6%	6%	6%	6%
沼津市の支給割合	6%	6%	6%	6%

<p>③その他の見直し内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年4月1日昇給における1号給の抑制 ・給料表の繰ぎ足し部分の廃止 ・持家に対する住居手当の支給(月額4,500円)の廃止。ただし経過措置として、平成27年度の1年間に限り経過措置(月額2,000円)を設ける
--

(5) 特記事項

特になし

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成27年4月1日現在)

① 一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
沼津市	40.0 歳	316,198 円	412,115 円	364,940 円
静岡県	42.5 歳	339,285 円	438,299 円	374,854 円
国	43.5 歳	334,283 円	—	408,996 円
旧特例市	42.1 歳	325,120 円	428,229 円	373,896 円

② 技能労務職

区 分	公務員					民間			参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額A	平均給与月額 (国比較ベース)	対応する職種	平均年齢	平均給与月額B	
沼津市	50.8 歳	126 人	344,938 円	444,350 円	400,143 円	—	—	—	—
うち清掃員	50.6 歳	71 人	357,093 円	493,772 円	426,957 円	廃棄物処理業従業員	歳	円	円
うち給食調理員	52.6 歳	33 人	324,776 円	362,097 円	359,732 円	調理士	歳	円	円
うち自動車運転手	57.9 歳	1 人	379,000 円	416,540 円	416,540 円	自家用乗用自動車運転手	歳	円	円
静岡県	53.9 歳	220 人	335,914 円	383,482 円	359,579 円	—	—	—	—
国	50.2 歳	2994 人	289,141 円	—	— 円	—	—	—	—
旧特例市	48.6 歳	159 人	330,154 円	395,285 円	367,935 円	—	—	—	—

区 分	参 考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員C	民間D	C/D
沼津市	6,926,362 円	—	—
うち清掃員	7,605,310 円	3,952,300 円	1.92
うち給食調理員	5,807,500 円	3,461,600 円	1.68
うち自動車運転手	6,727,970 円	3,099,700 円	2.17

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成24～26年の3か年平均)

※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

※年収ベースの「公務員C」及び「民間D」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤動手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

③ 教育職(高等学校教員)

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
沼津市	42.9 歳	371,086 円	441,977 円
静岡県	44.1 歳	389,878 円	448,470 円
旧特例市	44.9 歳	384,875 円	450,445 円

④ 消防職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額(国比較ベース)
沼津市	38.9 歳	310,786 円	412,817 円	383,561 円
静岡県	— 歳	— 円	— 円	— 円
旧特例市	39.3 歳	312,704 円	406,908 円	— 円

(注) 1 「平均給料月額」とは、平成27年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(=時間外勤務手当等を除いたもの)で算出している。

(2) 職員の初任給の状況(平成27年4月1日現在)

区 分		沼津市	静岡県	国
一般行政職	大学卒	180,800 円	182,372 円	174,200 円
	高校卒	146,500 円	147,774 円	142,100 円
技能労務職	高校卒	18歳 142,100 円 ～151,800 円	145,454 円	—
	大学卒	208,700 円	203,656 円	—
教育職 (高等学校教員)	短大卒	181,400 円	—	—
	大学卒	193,500 円	—	—
消防職	大学卒	193,500 円	—	—
	高校卒	157,700 円	—	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成27年4月1日現在)

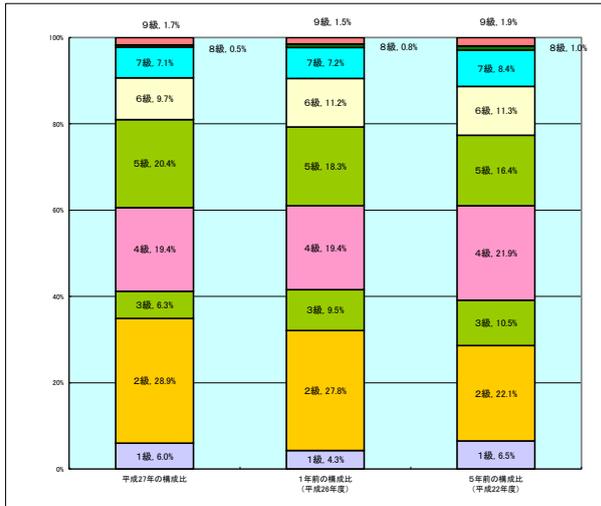
区 分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	250,936 円	365,660 円	392,544 円	409,875 円
	高校卒	228,700 円	358,200 円	370,633 円	406,207 円
技能労務職	高校卒	203,800 円	316,700 円	362,900 円	364,325 円
	大学卒	345,278 円	408,720 円	428,099 円	439,348 円
教育職 (高等学校教員)	短大卒	— 円	— 円	— 円	— 円
	大学卒	269,500 円	393,500 円	398,200 円	411,800 円
消防職	大学卒	269,500 円	393,500 円	398,200 円	411,800 円
	高校卒	233,200 円	349,200 円	378,200 円	403,200 円

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況(平成27年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
9 級	部長	17 人	1.7%	456,100 円	525,200 円
8 級	次長、参事	5	0.5%	405,800 円	466,300 円
7 級	課長、副参事	71	7.1%	360,100 円	442,600 円
6 級	課長補佐、主幹	97	9.7%	315,800 円	407,900 円
5 級	係長、主査	202	20.4%	285,000 円	390,700 円
4 級	主任	193	19.4%	258,300 円	378,700 円
3 級	主事、技師	63	6.3%	223,900 円	347,700 円
2 級	主事、技師	287	28.9%	187,700 円	301,900 円
1 級	事務員、技術員	60	6.0%	137,600 円	244,900 円
合 計		995	100.0%	— 円	— 円

(注) 1 沼津市職員の給与に関する条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成19年4月に8級制から9級制に変更している。

(2) 昇給への勤務成績の反映状況

勤務成績が極めて良好である職員 8号給
勤務成績が特に良好である職員 6号給
勤務成績が良好である職員 4号給
勤務成績がやや良好でない職員 2号給
勤務成績が良好でない職員 0号給

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

区 分	沼津市		静岡県		国	
1人当たり平均支給額 (26年度決算)	1,497 千円		1,571 千円		— 千円	
26年度支給割合	期末手当 2.60 月分 (1.45 月分)	勤勉手当 1.50 月分 (0.70 月分)	期末手当 2.60 月分 (1.45 月分)	勤勉手当 1.50 月分 (0.70 月分)	期末手当 2.60 月分 (1.45 月分)	勤勉手当 1.50 月分 (0.70 月分)
加算措置の状況	職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20%		職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 20～25%		職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%	

(注) 支給割合の()内は、再任用職員に係る支給割合である。

○ 勤勉手当への勤務成績の反映状況(一般行政職)

反映していない。

(2) 退職手当(平成27年4月1日現在)

区 分	沼津市		国	
	自己都合	応募認定・定年	自己都合	応募認定・定年
支 給 率				
勤 続 20 年	20.445 月分	25.55625 月分	20.445 月分	25.55625 月分
勤 続 25 年	29.145 月分	34.5825 月分	29.145 月分	34.5825 月分
勤 続 35 年	41.325 月分	49.59 月分	41.325 月分	49.59 月分
最 高 限 度 額	49.59 月分	49.59 月分	49.59 月分	49.59 月分
その他の加算措置	応募認定退職特例措置(2～45%加算)		応募認定退職特例措置(2～45%加算)	
1人当たり平均支給額 (平成26年度)	6,098 千円	応募認定 22,613 千円 定年 21,362 千円	— 千円	— 千円 — 千円

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成26年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当(平成27年4月1日現在)

支給実績(平成26年度決算)			319,612千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成26年度決算)			239千円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
沼津市域	6%	1,327人	6%
地域手当補正後ラスパイレズ指数			101.5
(ラスパイレズ指数)			101.5

(注) 地域手当補正後ラスパイレズ指数とは、地域手当を加味した地域における国家公務員と地方公務員の給料水準を比較するため、地域手当の支給率を用いて補正したラスパイレズ指数。

(補正前のラスパイレズ指数×(1+当該団体の地域手当支給率)÷(1+国の指定基準に基づく地域手当支給率)により算出。)

(4) 特殊勤務手当(平成27年4月1日現在)

支給実績(平成26年度決算)		50,242千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(平成26年度決算)		105千円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成26年度)		35.9%	
手当の種類(手当数)		19種類	
主な手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
税務事務従事手当	普通手当	税務事務従事職員	出張調査・出張徴収業務 日額 200円
福祉業務従事手当	社会福祉主事手当	福祉事務所勤務職員	福祉の現業 月額 5,000円
	乳幼児保育手当	市立保育所勤務保育士	乳幼児保育 月額 3,000円
	福祉施設勤務手当	児童発達支援センター勤務職員	児童発達支援センターの業務 月額 3,500円～6,000円
	行旅死病人保護収容手当	福祉業務従事職員	行旅死亡人収容作業 死亡人 3,000円・5,000円/回 病人等 1,000円・1,500円/回
不快業務従事手当	不快施設管理業務手当	清掃施設勤務職員	清掃施設の職務 日額 150円
	家畜類取扱作業手当	不快業務従事職員	家畜類取扱作業(死体処理、保健衛生作業等) 400円/回
消防業務従事手当	救急業務手当	消防職員	救急車、消防車による救急業務 150円/回(加算:出血重傷者 350円、行旅病人 850円、伝染病患者 250円を加えた額)
	救助業務手当	救助隊員	救出救助業務 250円/回
	夜間業務手当	消防職員	深夜勤務(午後10時～翌日午前5時) 440円/回
	救急救命士手当	救急救命士	救急業務 月額 4,000円
教育業務従事手当	潜水作業手当	消防職員	潜水作業又は潜水訓練 310円/時間(加算:困難な作業 50/100相当額)
	教育特殊業務手当	市立高校の教諭等	非常災害時緊急業務等 日額 900円～8,000円
	教育業務連絡指導手当	市立高校の教務主任等	担当業務 日額 200円
用地交渉業務従事手当	用地交渉等業務従事職員	公共用地取得、物件補償等の説明、登記等交渉	日額 300円
市営住宅家賃滞納整理従事手当	市営住宅家賃滞納整理従事職員	市営住宅の家賃の滞納整理	日額 200円

(5) 時間外勤務手当

支給実績(平成26年度決算)	431,115千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成26年度決算)	367千円
支給実績(平成25年度決算)	432,454千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成25年度決算)	321千円

(注) 平成26年度から、職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績(平成26年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とならない職員を除く。)であり、再任用短時間職員を含む。

(6) その他の手当(平成27年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (平成26年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成26年度決算)
扶養手当	(1) 配偶者 13,000円 (2) 配偶者以外の扶養親族 1人につき 6,500円 ・ 配偶者がいない場合 1人は11,000円 16～22歳の子1人につき 5,000円加算	同じ		134,916千円	238千円
住居手当	(1) 借家等居住者 家賃 12,000円超 23,000円以下 限度額 11,000円 家賃 23,000円超 55,000円未満 限度額 26,900円 家賃 55,000円以上 限度額 27,000円 (2) 自宅所有者(経過措置) 2,000円	一部異なる	(2) 自宅所有者への支給なし※平成27年度は経過措置として月額2,000円支給	110,460千円	135千円
通勤手当	(1) 交通機関等利用者 運賃等相当額 (2) 交通用具使用者 片道2km以上 4,800円～30,100円	一部異なる	(2) 2,000円～31,600円	129,762千円	121千円
単身赴任手当	官署を異にする異動又は在勤する官署の移転に伴い、転居し、やむを得ない事情により同居していた配偶者と別居し、単身で生活することを常況とし、距離制限(60km)を満たす職員	同じ		276千円	276千円
管理職手当	管理、監督職員 月額 17,700円～88,500円	一部異なる	月額46,300～139,300円 (俸給の特別調整額)	70,961千円	717千円
休日勤務手当	祝日、年末年始勤務 時間単価の100分の135	同じ		91,958千円	365千円
夜間勤務手当	深夜(午後10時～午前5時)勤務 時間単価の100分の25	同じ		35,314千円	158千円
宿日直手当	一般宿日直 4,900円/回 (5時間未満の勤務は上記に100分の50を乗じて得た額)	一部異なる	一般宿日直 4,200円/回	279千円	279千円

5 特別職の報酬等の状況(平成27年4月1日現在)

区 分	給 料 月 額 等		
	(参考)旧特例市における最高/最低額		
給 料	市 長	1,005,000 円 / 1,130,000 円 / 463,500 円	
	副 市 長	800,000 円 / 950,000 円 / 637,000 円	
報 酬	議 長	600,000 円 / 770,000 円 / 527,400 円	
	副 議 長	537,000 円 / 720,000 円 / 466,000 円	
	議 員	493,000 円 / 670,000 円 / 438,800 円	
期 末 手 当	市 長	平成27年度 支給割合	4.20 月分 役職加算20%
	副 市 長		
	議 長	平成27年度 支給割合	4.20 月分 役職加算20%
	副 議 長		
退 職 手 当	市 長	支給額は議会の議決を経て定める額	
	副 市 長		

6 職員数の状況

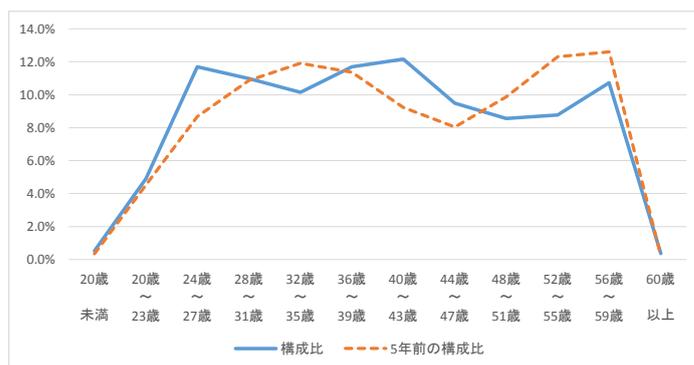
(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

部 門	区 分	職 員 数		対前年増減数	主な増減理由	
		平成26年	平成27年			
普通会計部門	一般行政部門	議 会	13 人	13 人	0 人	事務の統廃合による減
		総 務	194	190	▲ 4	
		税 務	75	75	0	
		民 生	211	212	1	
		衛 生	153	154	1	
		労 働	2	2	0	
		農林水産	30	30	0	
		商 工	30	30	0	
	土 木	173	174	1		
	計	881	880	▲ 1		
	教育部門	197	185	▲ 12	技能労務職等の減	
	消防部門	262	262	0		
	小 計	1,340	1,327	▲ 13		
公営企業等	病院	490	482	▲ 8	病院医療職員等の減	
	水道	43	43	0		
	下水道	35	35	0		
	その他	52	53	1		
	小計	620	613	▲ 7		
合 計		1,960	1,940	▲ 20		
		[2,255]	[2,255]	[0]		

(注) 1 職員数は、一般職に属する職員数であり、教育長1人を含まない。
2 []内は、条例定数である。

(2) 年齢別職員厚生の状況(平成27年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	10人	95人	227人	213人	197人	227人	236人	184人	166人	170人	208人	7人	3880人

(3) 職員数の推移

(単位:人・%)

部 門 別	22年	23年	24年	25年	26年	27年	過去5年間の増減数(率)
一般行政	908	899	893	888	881	880	-28 (-3.08%)
教 育	225	218	206	198	197	185	-40 (-17.78%)
消 防	266	260	261	263	262	262	-4 (-1.50%)
公営企業等会計	616	621	620	635	620	613	-3 (-0.49%)
総 合 計	2,015	1,998	1,980	1,984	1,960	1,940	-75 (-3.72%)

7 公営企業職員の状況

(1) 病院事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実収支	職員給与費 B	職員給与費 B/A	(参考)平成26年度の総費用 に占める職員給与費比率
26年度	13,515,486千円	2,460,927千円	6,871,232千円	50.8%	42.1%

区分	職員数 A	給与費				1人当たり 給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
26年度	491人	1,909,956千円	1,131,939千円	717,959千円	3,759,854千円	7,658千円

(参考)市町村(政令指定都市を除く)平均1人あたり給与	6,790千円
-----------------------------	---------

(注)1 職員手当には退職手当を含まない。
2 職員数は、平成27年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

なし

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成27年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
医師	42.5歳	472,851円	1,335,888円
看護師	36.1歳	279,501円	485,347円
医療技術員ほか	42.2歳	329,054円	566,495円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

沼津市立病院		沼津市(一般行政職)	
1人あたり平均支給額(平成26年度)	1,450千円	1人あたり平均支給額(平成26年度)	1,497千円
(平成26年度支給割合)		(平成26年度支給割合)	
期末手当	2.60月分	期末手当	2.60月分
勤勉手当	1.50月分	勤勉手当	1.50月分
(1.45月分)	(0.70月分)	(1.45月分)	(0.70月分)
職制上の段階、職務の級等による加算措置	・役職加算 5~20%	職制上の段階、職務の級等による加算措置	・役職加算 5~20%

(注) 支給割合の()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(平成27年4月1日現在)

沼津市立病院			沼津市(一般行政職)		
(支給率)	自己都合	応募認定・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分	勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分	勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分	最高限度額	49.59月分	49.59月分
(その他の加算措置)	応募認定退職特例措置(2~45%加算)	(その他の加算措置)	応募認定退職特例措置(2~45%加算)		
1人あたり平均支給額	1,838千円	応募認定 21,985千円 定年 18,583千円	1人あたり平均支給額	6,098千円	応募認定 22,613千円 定年 21,362千円

(注) 退職手当の1人あたり平均支給額は、平成26年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

(平成27年4月1日現在)

支給実績(平成26年度決算)	117,481千円	
支給職員1人あたり平均支給年額(平成26年度決算)	228,563円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数
沼津市域	6%	514人
		一般行政職の制度(支給率)
		6%

エ 特殊勤務手当(平成27年4月1日現在)

支給実績(平成26年度決算)	374,578千円		
支給職員1人あたり平均支給年額(平成26年度決算)	802,094千円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成26年度)	90.9%		
手当の種類(手当数)	12種類		
主な手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績(平成26年度決算)
医師手当	医師、歯科医師	医務	97,135千円
夜間看護等手当	助産師、看護師ほか	深夜の看護等業務	95,804千円
看護業務手当	助産師、看護師ほか	看護等業務	34,025千円
医療作業等手当	医療技術員	有害放射線照射、病原体検査、有害薬物取扱等	2,613千円
死体処置手当	看護師、准看護師	死体処置	647千円
死体解剖手当	職員	死体解剖検査	20千円
感染症防疫作業手当	職員	感染症の患者消毒作業、患者収容	0千円
			左記職員に対する支給単価
			月額 80,000円~135,000円
			1,000円~6800円/回
			月額 10,000円
			月額 3,000円
			800円/回
			2,000円/回
			昼間 300円/回 夜間 400円/回

オ 時間外勤務手当

支給実績(平成26年度決算)	221,703 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成26年度決算)	466 千円
支給実績(平成25年度決算)	224,964 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成25年度決算)	462 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績(平成26年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とならない職員を除く。)であり、短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当(平成26年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価、国の制度との異同等	支給実績 (平成26年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成26年度決算)
扶養手当	一般行政部門と同じ	34,412 千円	208,555 円
住居手当	一般行政部門と同じ	34,602 千円	140,658 円
通勤手当	一般行政部門と同じ	50,725 千円	116,341 円
管理職手当	一般行政部門と同じ	13,655 千円	910,354 円

(2) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める職員 給与費比率 B/A	(参考)25年度の 総費用に占める職員 給与費比率
26年度	2,718,791千円 (4,831,325千円)	442,401千円	240,502千円	8.8%	8.9%

(注)1 総費用の()内は、資本勘定に係る金額を含めた数値である。

(注)2 職員給与費について、資本勘定支弁職員に係る職員給与費43,100千円を含まない。

区分	職員数 A	給与費				1人あたり 給与 B	1人あたり 給与 費 A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
26年度	44人	143,817千円	35,564千円	61,121千円	240,502千円	5,466千円	6,219千円

(参考)市町村(政令指定都市を除く)平均一人あたり給与費	6,219千円
------------------------------	---------

(注)1 職員手当には退職手当を含まない。

(注)2 職員数は平成27年3月31日現在の人数である。

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況 (平成26年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
沼津市	43.3歳	272,381円	455,496円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

水道事業		沼津市(一般行政職)	
1人あたり平均支給額 (平成26年度)	1,389千円	1人あたり平均支給額 (平成26年度)	1,497千円
(平成26年度支給割合)		(平成26年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.60月分	1.50月分	2.60月分	1.50月分
(1.45月分)	(0.70月分)	(1.45月分)	(0.70月分)
職制上の段階、職務の級等による加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置
・役職加算 5~20%		・役職加算 5~20%	

(注) 支給割合の()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(平成27年4月1日現在)

水道事業			沼津市(一般行政職)		
(支給率)	自己都合	応募認定・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分	勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分	勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分	最高限度額	49.59月分	49.59月分
(その他の加算措置)	応募認定退職特例措置(2~45%加算)	(その他の加算措置)	応募認定退職特例措置(2~45%加算)		
1人あたり平均支給額	-千円	応募認定 -千円	1人あたり平均支給額	6,098千円	応募認定 22,613千円
		定年 18,251千円			定年 21,362千円

(注) 退職手当の1人あたり平均支給額は、平成26年度に退職した職員に支給された平均額である。

ただし、水道事業については平成26年度の退職手当の支給実績がなかったため、平成25年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

(平成27年4月1日現在)

支給実績 (平成26年度決算)	9,996千円		
支給職員1人あたり平均支給年額 (平成26年度決算)	227,182円		
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
沼津市域	6%	44人	6%

エ 特殊勤務手当 (平成27年4月1日現在)

支給実績 (平成26年度決算)	1,682千円			
支給職員1人あたり平均支給年額 (平成26年度決算)	80,114円			
職員全体に占める手当支給職員の割合 (平成26年度)	47.7%			
手当の種類(手当数)	5種類			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (平成26年度決算)	左記職員に対する支給単価
緊急作業手当	水道作業従事職員	勤務時間外の緊急作業	170千円	1日1回1,000円
危険作業手当	電気主任技術者	電気工作物の工事等の保安監督業務	0千円	月額3,000円
現場作業手当	水道作業従事職員	常時外勤の現場作業	691千円	日額400円
現場作業手当	送水管理センター勤務職員	送水管理センターに勤務する職員	45千円	1日200円
待機手当	水道作業従事職員	送配水管の維持管理のため待機を命ぜられた者	776千円	日額1,000円

オ 時間外勤務手当

支給実績 (平成 26 年度決算)	20,313千円
支給職員1人当たり平均支給年額 (平成 26 年度決算)	484千円
支給実績 (平成 25 年度決算)	17,046千円
支給職員1人当たり平均支給年額 (平成 25 年度決算)	387千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績(平成26年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とならない職員を除く。)であり、短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当 (平成 27 年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価、国の制度との異同等	支給実績	支給職員1人当たり
		(平成 26 年度決算)	平均支給年額 (平成 26 年度決算)
扶養手当	一般行政部門と同じ	5,007 千円	250,350 円
住居手当	一般行政部門と同じ	6,204 千円	193,875 円
通勤手当	一般行政部門と同じ	4,023 千円	115,048 円
管理職手当	一般行政部門と同じ	1,473 千円	736,380 円
休日勤務手当	一般行政部門と同じ	185 千円	46,337 円

(3) 下水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める職員 給与費比率 B/A	(参考)平成25 年度の総費用 に占める職員給 与費比率
26年度	4,916,970千円 (8,452,600千円)	-1,715千円	204,417千円	4.2%	3.3%

(注)1 総費用の()内は、資本勘定に係る金額を含めた数値である。

(注)2 職員給与費について、資本勘定支弁職員に係る職員給与費88,311千円を含まない。

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与 B / A	(参考)市町村(政令指定 都市を除く)平均一人あ たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤労手当	計 B		
26年度	35人	126,971千円	27,424千円	50,022千円	204,417千円	5,840千円	6,190千円

(注)1 職員手当には退職手当を含まない。

(注)2 職員数は、平成 27年3月31日現在の人数である。

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成 27年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
沼津市	44.3歳	302,311円	486,707円

(注) 平均月収額には、期末・勤労手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤労手当

下水道事業		沼津市(一般行政職)	
1人あたり平均支給額 (平成 26年度)	1,390千円	1人あたり平均支給額 (平成 26年度)	1,497千円
(平成 26年度支給割合)		(平成 26年度支給割合)	
期末手当	勤労手当	期末手当	勤労手当
2.60月分	1.50月分	2.60月分	1.50月分
(1.45月分)	(0.70月分)	(1.45月分)	(0.70月分)
職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20%		職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20%	

(注) 支給割合の()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(平成27年4月1日現在)

下水道事業			沼津市(一般行政職)		
(支給率)	自己都合	応募認定・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分	勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分	勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分	最高限度額	49.59月分	49.59月分
(その他の加算措置)	応募認定退職特例措置(2~45%加算)		(その他の加算措置)	応募認定退職特例措置(2~45%加算)	
1人あたり平均支給額	-千円	応募認定 -千円 定年 -千円	1人あたり平均支給額	6,098千円	応募認定 22,613千円 定年 21,362千円

(注) 退職手当の1人あたり平均支給額は、平成26年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

(平成 27年4月1日現在)

支給実績 (平成 26年度決算)	8,063千円		
支給職員1人あたり平均支給年額(平成 26年度決算)	223,977円		
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度 (支給率)
沼津市域	6%	35人	6%

エ 特殊勤務手当 (平成 27年4月1日現在)

支給実績 (平成 26年度決算)	62千円			
支給職員1人あたり平均支給年額(平成 25年度決算)	31,163円			
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成 25年度決算)	5.7%			
手当の種類(手当数)	1種類			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (平成26年度決算)	左記職員に対する支給単価
不快手当	下水道終末処理場 勤務職員	下水道施設管理セン ターに勤務する職員	62千円	1日 150円

オ 時間外勤務手当

支給実績(平成 26 年度決算)	12,242千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成 26 年度決算)	383千円
支給実績(平成 25 年度決算)	18,277千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成 25 年度決算)	571千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績(平成26年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の
総職員数(管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とならない職員を除く。)であり、短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当 (平成 27 年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価、国の制度との異同等	支給実績	支給職員1人当たり 平均支給年額
		(平成 26 年度決算)	(平成 26 年度決算)
扶養手当	一般行政部門と同じ	4,423千円	294,833 円
住居手当	一般行政部門と同じ	1,984千円	90,163 円
通勤手当	一般行政部門と同じ	3,368千円	134,739 円
管理職手当	一般行政部門と同じ	2,201千円	733,624 円
休日勤務手当	一般行政部門と同じ	109千円	27,339 円